

2021年度 一般財団法人 林業経済研究所研究奨励事業（小瀬奨励金）助成対象者の決定について

研究奨励委員会委員長 古井戸 宏通

当研究所の2021年度研究奨励事業について、多数のご応募をいただきありがとうございました。5月1日に研究奨励委員会を開催し、石畑匡基氏（高知県立歴史民俗資料館学芸員）の「江戸時代初期における幕府の材木需要－土佐山内家による納入材木の規格分析を事例として－」を採択しました。採択理由は、先行研究との関連が吟味されており、研究の着眼点が大変興味深く、かつ実行可能性が高いことで、研究の目的・方法のいずれにおいても、候補者自身の研究を深化させることで、林業経済分野の研究者として活躍することが期待できると考えたからです。惜しくも採択に到らなかった複数の応募課題については、内容的には興味深いものの、学術的な新規性（先行研究との関連）や実行可能性（調査の実現性）についての記述がもう少し書き込まれていれば採択に値する、といった意見が出されたところです。

採択された石畑氏はもちろん、他の応募者の方々におかれても、ご自身の研究を深めていただければと念じています。